

社会福祉法人 AJU 自立の家  
 わだちコンピュータハウス  
 伊藤 秀樹

## 1、研修事業名

2016 年度課題別研修

「共生社会実現のためのアクセシビリティの改善 -バリアフリー化の推進-」

Improvement of Accessibility for Social Inclusion -Barrier-free Environment for All -

## 2、研修期間

2016 年 7 月 11 日～2016 年 7 月 26 日

## 3、研修員人数

11 名 (9 カ国) : インド、インドネシア、ウルグアイ、エジプト (2 名)、ケニア、  
 コロンビア (2 名)、ジャマイカ、スワジランド、パプアニューギニア

## 4、研修の目的

研修目標 アクセシビリティの改善に関する行政官の政策立案能力が向上する。

単元目標

単元1：自国の高齢者、障害者等に関する政策、アクセシビリティに関する政策・制度の現状と課題について説明する。

単元2：日本のアクセシビリティに関する歴史的発展の経緯、法制度、補助制度、日本の自治体のアクセシビリティの考え方に基づく地域基盤整備の具体的な取組や課題について理解する。

単元3：アクセシビリティの改善に関する行政、企業、住民等の関係者の役割を理解するとともに、特に住民参加の重要性について理解する。

単元4：共生社会実現のためのアクセシビリティの考え方に基づく地域基盤整備の具体的なアクションプランを作成する。

単元5：作成したアクションプランを自国の組織において共有、検討する。

## 5、日程表

7 月 11 日 (月)	名古屋市における福祉のまちづくり	和田 智寛 (名古屋市健康福祉局障害福祉部 障害企画課企画育成係)
7 月 12 日 (火)	インセプションレポート	伊藤 英樹 (JICA 中部)
	障害と開発に関する JICA の取り組み	久野専門員 (JICA 東京)
7 月 13 日 (水)	障害者の自立生活と住まい	浅井 貴代子 (AJU 自立の家評議員)
	UD トイレの研究	鈴木 さよ (あいちトイレ研究会代表)

	障害者の自宅訪問(生活実態とバリアフリー整備)	浅井 貴代子 (AJU 自立の家評議員)
	障害者の制度について(総合支援法、差別解消法等)	入谷 忠宏 (愛知県重度障害者団体連絡協議会事務局長)
7月14日(木)	日本における福祉のまちづくりの進展とバリアフリー法	磯部 友彦 (中部大学教授)
	福祉車両の取り組みについて	大野 修一 (トヨタ自動車株式会社国内企画部)
	ショールームの見学・車両説明	山田 健二、三好 宏和 (AJU 自立の家わだちコンピュータハウス職員)
7月15日(金)	リニア計画と名古屋駅周辺のまちづくり	服部 聡、野々垣 依里 (名古屋市住宅都市局都心開発部)
	名古屋市営地下鉄・バスにおけるアクセシビリティの改善(バリアフリー化の取り組み)	中島 敬二 (交通局企画財務部技術管理課長) 伊藤 洋一 (交通局自動車部自動車施設課計画係長)
	アクションプラン作成指導・振り返り	伊藤 秀樹 (AJU 自立の家わだちコンピュータハウス副所長)
7月18日(月)	バリアフリースター(ユニバーサルサービスモデル)	今福 義明 (DPI 日本会議)
7月19日(火)	国土交通省におけるバリアフリー施策について	平沢 善幸 (国土交通省総合政策局安心生活政策課交通バリアフリー政策室室長)
	アクセシビリティについて	今西 正義 (DPI 日本会議)
	公共交通機関のバリアフリー化の推進	澤田 大輔 (交通エコロジー・モビリティ財団バリアフリー推進部企画調査課担当課長)
7月20日(水)	2020 東京オリンピック・パラリンピック(アクセシビリティの取り組み)	佐藤 聡 (DPI 日本会議事務局長)
	日本のアクセス運動	中西 由起子 (DPI 日本会議副議長) 中西 正司 (全国自立生活センター協議会副代表)
7月21日(木)	道路空間におけるユニバーサルデザインへの取り組み	池田 典弘 (株式会社キクテック専務取締役)
	UD 空港の事例	平山 晶士 (愛知県重度障害者の生活をよくする会会長)
7月22日(金)	障害者運動と政策提言	伊藤 秀樹 (AJU 自立の家わだちコンピュータハウス副所長)
	アクションプラン作成指導・振り返り	伊藤 秀樹 (AJU 自立の家わだちコンピュータハウス副所長)
7月25日(月)	アクションプラン作成指導・振り返り	伊藤 秀樹 (AJU 自立の家わだちコンピュータハウス副所長)
7月26日(火)	アクションプラン発表会	伊藤 秀樹 (AJU 自立の家わだちコンピュータハウス副所長)

